

評価シート（年度評価）

名古屋市民会館の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	共立・名古屋共立共同事業体		
主な業務内容	名古屋市民会館の管理		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成28年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	◎	・災害時、帰宅困難者の収容に向けて、退避施設開設の研修を追加で実施
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 舞台設備の維持管理	舞台設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(3) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(4) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	—	
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
施設利用者に対するアンケート及び利用者懇談会の意見を踏まえ、ホール座席への抗菌抗ウイルス剤の塗布、一部男子トイレの洋式化改修及び来場者用トイレの照明LED化を実施することで、施設利用者の安心・安全及び利便性向上につながったと考えられる。 また、令和2年3月に策定された「金山駅周辺地区エリア防災計画」において、災害時に帰宅困難者の収容を期待されていることを踏まえ、退避施設開設の研修を追加で実施した点が評価できる。 なお、利用実績については、感染症の影響により評価を実施することが困難であるため、評価しないものとする。

施設の現状

市民会館

施設の現状

施設概要							
芸術文化の振興及び市民福祉の向上を図るために設置された施設です。具体的には、大ホールや中ホール等施設の貸出や、地域連携の強化や文化振興のための主催事業を行っています。							
市の収支状況(千円)（3年度決算(見込)額）							
支出			収入				
指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
223,155	19,392	242,547	235	43,072	199,240	242,547	224,863
特記事項							

管理運営指標の状況

取組状況					
指標	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用率(大・中ホールの平均)	%	99.2	86.8	37.4	67.9
収支率	%	79.1	74.2	25.5	60.2
特記事項					

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市民会館における指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	共立・名古屋共立共同事業体					
主な業務内容	名古屋市民会館の管理					
評価対象期間	平成 28 年 4 月～令和 4 年 3 月		指定管理期間	平成 28 年 4 月～令和 5 年 3 月		

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目		評価区分						特記事項
		平成 28 年 度	平成 29 年 度	平成 30 年 度	令和 元 年 度	令和 2 年 度	令和 3 年 度	
1 基本事項								・災害時、帰宅困難者の収容に向けて、 退避施設開設の研修を追加で実施(3)
	(1) 平等利用	○	○	○	○	○	○	
	(2) 開館の実績	○	○	○	○	○	○	
	(3) 情報管理	○	○	○	○	○	○	
	(4) 職員体制	○	○	○	○	○	◎	
	(5) 法令等の遵守	○	○	○	○	○	○	
	(6) 事故・災害等への 対策・対応	○	○	○	○	○	○	
2 維持管理								・LED 導入工事を実施し、その設備を市 へ寄附還元(28)
	(1) 建物・設備の保守 点検	◎	○	○	○	○	○	
	(2) 警備業務	○	○	○	○	○	○	
	(3) 清掃業務	○	○	○	○	○	○	
	(4) 備品の管理	○	○	○	○	○	○	
3 サービス								・当初の計画以上の利用者サービスを実施(28, 29, 30) ・ホール平均利用率が対計画値比 4.2 ポ イント増、対前年度比 3.3 ポイント増(29) ・ホール平均利用率 99.2%を達成(30) ・利用者意見に対する改善意識が高く、 対応が迅速(30, 1) ・施設ガイドパンフレットを刷新(1) ・ホームページのリニューアルを実施 (1)
	(1) 利用実績	○	◎	◎	○	—	—	
	(2) 事業実施状況	◎	◎	◎	○	○	○	
	(3) 広報・P R の実 施	○	○	○	◎	○	○	
	(4) 接客態度	○	○	○	○	○	○	
	(5) 苦情・要望の把握・ 対応	○	○	◎	◎	○	○	
	(6) 利用者満足度	○	○	○	○	○	○	
4 経費等								
	(1) 執行状況	○	○	○	○	○	○	
	(2) 収支状況	○	○	○	○	○	○	
	(3) 再委託	○	○	○	○	○	○	

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）	
平成 28 年度	指定管理者交代の初年度であったが、前指定管理者からの引継ぎ業務を適切に行い、4月1日からの業務に支障を生じさせなかった。 また、受付時間を21時までとして1時間延長したことや、深夜延長割増料金制度の撤廃、楽屋でのインターネット、無線ルーターの貸出しを行う等、利用者からの要望を基に積極的な改善に努めたほか、水光熱費の支出減少により発生した利益を館内照明のLED化工事に使用し、施設の利便性向上に寄与するなど、利用者目線に立った運営に尽力した。
平成 29 年度	ホームページにホールの細部まで閲覧できるバーチャルビューイング機能を追加する等、利用者向けサービスの充実を行ったほか、光熱水費の支出減少により発生した利益で新規に車いす5台を購入し、増加する高齢者ニーズに配慮し好評を得た。また、構造上の問題で生じる大・中ホール間での音の干渉を軽減させるために防音シートを設置する等、利用者からの要望を基に積極的に改善に取り組んだ。 開館45周年を記念して実施した施設事業では、1階共用ロビーにおいて、草創期からの写真や資料、年表のパネルを作成・展示し、施設の歴史について来場者に広くPRした。
平成 30 年度	空き情報を初日受付日以前にインターネットで確認できるよう改善したほか、会議室の個別空調の更新、リハーサル室に目隠し用のカーテンや壁面大鏡を設置するなど、利用者からの要望を基に、利用者サービスや施設の利便性の向上に尽力した。 施設事業では、合唱イベントを望む声を受け、世代を問わず参加可能な「うたフェス・なごや 2019」を開催し、市民参画と協働の場を提供した。また、警察署・区役所共催の「防災・減災コンサート」は、地域の防災関連団体の協力も得られ盛況に終わり、広く防災・減災意識の啓発に繋がった。
令和元 年度	利用促進を図るため、施設ガイドパンフレットを見やすく刷新する、利用者・来場者それぞれが情報を得やすいようホームページをリニューアルする等の取り組みを行った。また、利用者からの要望を基に楽屋まわりの舞台用液晶モニターの更新・増設、共用トイレの更新、リハーサル室照明のLED化などを行った。利用者意見に対する改善意識が高く、対応が迅速であることが、高い利用者満足度に繋がっており評価できる。 施設事業では、1年かけて準備を進め、年度末に開催を予定していた「うたフェス・なごや 2020」や「防災・減災コンサート」が新型コロナウイルス感染拡大により中止となったが、準備を通して関係各所との連携を深めることができ、今後に繋げることができた。

令和 2 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、申込方法の見直しを行うなど、利用者の負担軽減となる取り組みを実施した。また、興行事業の誘致活動を引き続き実施し、次年度以降の利用者の獲得に努めることができた。 施設事業では、昨年度中止となった「防災・減災コンサート」を実施。コンサートや訓練、講話等バランスのとれた内容が好評を得た。また、地域住民の防災意識の向上、行政機関等との関係性の構築を行うことができ、地域に根差した取り組みといえる。 なお、利用実績については、感染症の影響により評価を実施することが困難であるため、評価しないものとする。
令和 3 年度	施設利用者に対するアンケート及び利用者懇談会の意見を踏まえ、ホール座席への抗菌抗ウイルス剤の塗布、一部男子トイレの洋式化改修及び来場者用トイレの照明LED化を実施することで、施設利用者の安心・安全及び利便性向上につながったと考えられる。 また、令和2年3月に策定された「金山駅周辺地区エリア防災計画」において、災害時に帰宅困難者の収容を期待されていることを踏まえ、退避施設開設の研修を追加で実施した点が評価できる。 なお、利用実績については、感染症の影響により評価を実施することが困難であるため、評価しないものとする。

3 利用状況等

具体的な取り組みや成果等
新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度と令和3年度は計画値に達しなかったものの、指定期間の前半は、空き情報を初日受付日以前にインターネットで確認できるよう改善、施設ガイドパンフレット及びホームページのリニューアル等により高い水準で利用率を維持した。

4 収支状況等

具体的な取り組みや成果等
効率的な施設運営に努め、概ね計画通りの収支率を達成した。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
利用者意見に対する改善意識が高く、対応が迅速であることが、高い利用者満足度に繋がっている。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等

受付時間の延長や、深夜延長割増料金制度の撤廃、楽屋でのインターネット・無線ルーターの貸出し、ホームページのリニューアルを行う等、利用者の目線に立った柔軟な運用を実施した。

また、水光熱費の支出減少により発生した利益を活用して、館内照明のLED化や車いすの新規購入に進めるなど、利用者目線に立った運営に尽力していることが、高い利用者満足度に繋がっており評価できる。